

Makita

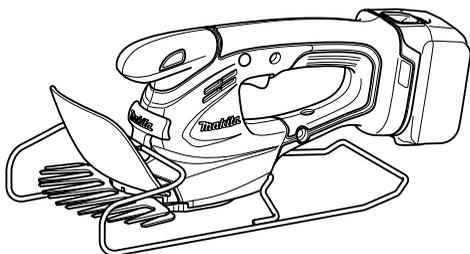
取扱説明書

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

160mm 充電式芝生バリカン

モデル MUM166D

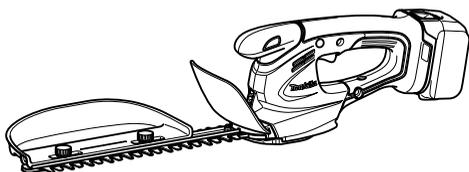
モデル MUM168D



260mm 充電式ミニ生垣バリカン

モデル MUH262D

モデル MUH263D



このたびは**充電式芝生バリカン / 充電式ミニ生垣バリカン**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	3
・ 充電工具共通の安全上のご注意	5
・ 充電式芝生バリカン安全上のご注意	11
・ 充電式生垣バリカン安全上のご注意	13
・ 各部の名称および標準付属品	15
・ 別販売品のご紹介	17
・ 共通機能について	18
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	18
・ バッテリー保護機能	18
・ バッテリーについて	19
・ バッテリーの充電方法	19
・ 充電完了メロディーの切り替え方法	20
・ 充電表示ライトについて	21
・ 冷却システムについて	22
・ オートメンテナンス機能について	23
・ バッテリーを長持ちさせるには	23
・ バッテリーの回収について	23
・ 充電器の点検・修理・保管について	23
・ バッテリー切れお知らせランプについて	24
・ スイッチの操作	25
・ 使い方	26
・ ● MUM166D/MUM168D（充電式芝生バリカン）の場合	26
・ ブレードカバーの取り付け・取りはずし方	26
・ 刈り込み高さ調整	27
・ ベースフレームの取り付け・取りはずし方	27
・ 刈り込み方法	29
・ 芝生の刈り込み	29
・ 庭木の刈り込み	30
・ ● MUH262D/MUH263D（充電式ミニ生垣バリカン）の場合	31
・ チップレシーバの取り付け・取りはずし方	31
・ 刈り込み方法	32
・ トピアリーについて	33
・ シャープブレードの交換方法	34
・ ①取りはずし方	35
・ ①-1) 芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方	35
・ ①-2) 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方	36
・ ②取り付け方	38
・ ②-1) 芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方	38
・ ②-2) 生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方	40
・ 別販売品の使い方	44
・ 芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更	44
・ 芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方	45
・ 生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方	46
・ 保管	49
・ ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更	50
・ 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方	51
・ 芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方	53
・ 保管	55
・ 保守・点検について	56
・ 本機のお手入れ	56
・ シャープブレードのお手入れ	56
・ 保管	57
・ 修理の際は	57
・ 保証書	60

主要機能

主要機能 \ モデル	MUM166D	MUM168D	MUH262D	MUH263D
電動機	直流マグネットモータ			
バッテリー	リチウムイオンバッテリー			
	バッテリー BL1430 (容量 3.0Ah)	バッテリー BL1830 (容量 3.0Ah)	バッテリー BL1430 (容量 3.0Ah)	バッテリー BL1830 (容量 3.0Ah)
電圧	直流 14.4V	直流 18V	直流 14.4V	直流 18V
ストローク数	1250min ⁻¹ (回 / 分)			
刈り込み幅	160mm		260mm	
最大切断径	—		Φ10mm (樹木の種類により変わる 場合があります)	
使用時間※	約 100 分	約 125 分	約 100 分	約 125 分
本機寸法	長さ 347mm ×幅 160mm ×高さ 130mm	長さ 351mm ×幅 160mm ×高さ 130mm	長さ 573mm ×幅 120mm ×高さ 130mm	長さ 576mm ×幅 120mm ×高さ 130mm
質量 (バッテリー含む)	1.4kg	1.5kg	1.5kg	1.6kg
急速充電器	DC18RC			
入力電圧	単相交流 100V			
入力周波数	50-60Hz			
入力容量	410VA			
出力電圧	直流 7.2V-18V			
出力電流	直流 9A			

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ※ バッテリーの充電状態や草木の状態、刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

注意文の **⚠ 警告**・**⚠ 注意**・**注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意**・**注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 : 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

充 電 工 具 共 通 の 安 全 上 の ご 注 意

JPA002-46

⚠ 警告

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
 - ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）電動工具を示します。
- a) 作業環境
1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
 2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
 3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- b) 電気に関する安全事項
1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。接地付きプラグは確実にアースをしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
 2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。
 - ・ 感電する恐れがあります。
 3. 充電工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
 - ・ 充電工具内部に水が入り、本機による感電やバッテリーが短絡する恐れがあります。
 4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
 5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
 6. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 針、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

c) 作業者に関する安全事項

1. 「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みになって、充電工具とその操作を理解した方以外は使用させないでください。
 - ・ 理解せずに使用することは危険です。
2. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
3. 安全保護具を使用してください。
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓（イヤマフ）などを着用してください。
4. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
5. 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
6. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
7. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
8. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

d) 電動工具の使用と手入れ

1. 無理して使用せず作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
2. スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠ 警告

3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本機から抜いてください。
 - ・ 本機の調整
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
 - ・ 保管、または修理
 - ・ その他危険が予想される作業
 4. 使用しない充電工具は、きちんと保管してください。
 - ・ 子供の手の届かない安全な所、乾燥した鍵のかかる所に保管してください。
 5. 充電工具の保守点検をしてください。
 - ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべてのか所に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
 7. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
 8. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
- e) 充電工具の使用と手入れ
1. バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スwitchがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
 2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
 3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

⚠ 警告

4. **バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。**
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。
5. **高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。**
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

f) 整備

1. **充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。**
 - ・ 本機、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本機は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

その他の安全事項

1. **損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
 - ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
 - ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
3. 材料を加工する工具では、材料をしっかり固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
4. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
5. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
6. ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
8. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
9. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
10. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
11. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
12. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
13. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
14. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ バッテリーを周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

15. 正しく充電してください。

- ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く。) 異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。

16. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

充電式芝生バリカン安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式芝生バリカンとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB193-4

⚠ 警告

1. 草木や枝を手で持って切断したり、刈刃に手や顔を近づけないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
2. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
3. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。

⚠ 注意

1. 作業を中止したときや使用後は、シャープブレードにブレードカバーをつけてください。
 - ・ シャープブレードが露出したまま放置すると、思わぬけがの原因になります。
2. 殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
 - ・ 破損や亀裂が生じるおそれがあります。
3. 刈り込みをする前に、芝生内の異物（小石など）を取り除いてください。
 - ・ 飛び散る石や破片などでけがの恐れがあります。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
2.0 mm ²	30 m

充電式生垣バリカン安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式生垣バリカンとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB197-9

⚠ 警告

1. 使用中は、本機を両手で確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
2. 充電式生垣バリカンを雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
 - ・ 感電や本機およびバッテリーが故障する恐れがあります。
3. 使用前にシャープブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗などキズがないことを確かめてください。
 - ・ これらのキズを発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
4. 使用前にプロテクタが取り付けられていることを確かめてください。
 - ・ 飛び散る破片などがけがの原因になります。
5. 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。
 - ・ 事故の恐れがあります。
6. 使用中は、シャープブレードに手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
7. 太い枝や針金などがはさまって刃が動かなくなったり、からみついたりしたときには、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてから取り除いてください。
 - ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと事故の原因になります。
8. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、シャープブレードや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
10. 本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体に負担をかけることがありますので、定期的に休憩をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体への負担にご注意ください。

⚠ 注意

1. 使用しないときや、持ち運ぶときは、シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにしてください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。
 - ・ けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・ 本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
3. 油および殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
 - ・ 変色・変形・割れ等、本機が損傷する恐れがあります。
4. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
5. 取り付けネジの点検
 - ・ 本機を正しく、安全にお使いいただくためにも、使用前に点検して、ゆるんでいたら締め直してください。
6. 作業中、作業直後の金属部は高温になっている場合がありますので、触れないでください。
 - ・ やけどの恐れがあります。

注

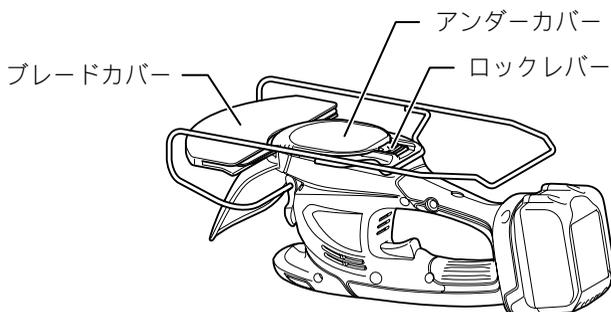
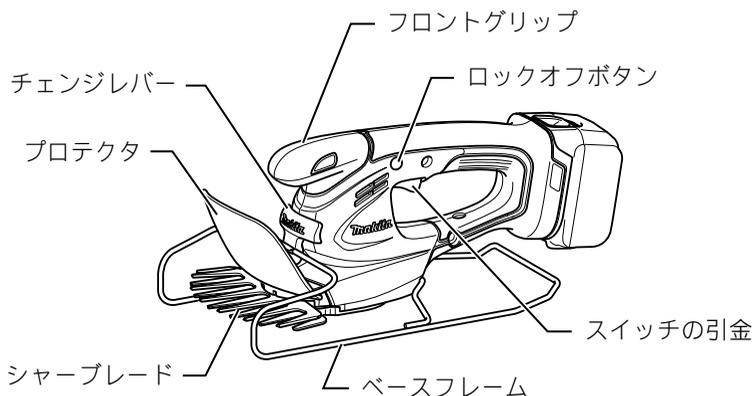
1. 芝生や雑草などを刈り込まないでください。刈刃に芝生や雑草がかみ込むことがあります。
2. 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
2.0 mm ²	30 m

各部の名称および標準付属品

充電式芝生バリカン イラストはMUM166Dです。

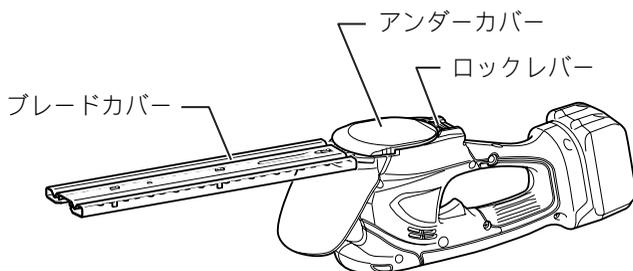
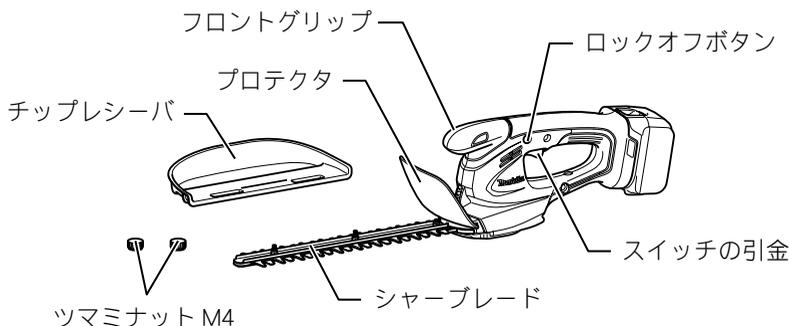


製品の組み合わせおよび標準付属品

モデル 標準付属品	MUM166DZ	MUM168DZ	MUM166DRF	MUM168DRF
バッテリー	×	×	○ バッテリー BL1430	○ バッテリー BL1830
充電器 (充電時間)	×	×	○ DC18RC (約 22 分)	○ DC18RC (約 22 分)
ベースフレーム	○	○	○	○
ブレードカバー	○	○	○	○
バッテリーカバー	×	×	○	○

各部の名称および標準付属品

充電式ミニ生垣バリカン イラストはMUH262Dです。



製品の組み合わせおよび標準付属品

標準付属品	モデル MUH262DZ	MUH263DZ	MUH262DRF	MUH263DRF
バッテリー	×		○ バッテリー BL1430	○ バッテリー BL1830
充電器 (充電時間)	×		○ DC18RC (約 22 分)	
ブレードカバー	○		○	
チップレシーバ	○		○	
ツマミナット M4	○ (2 個)		○ (2 個)	
バッテリーカバー	×		○	

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 260mm シャープブレード
部品番号：A-51138
- ・ 生垣用 2 ウェイチェンジセット（ブレードカバー、保管ケース）
部品番号：A-51144
用途：芝生バリカン MUM166D/MUM168D をお使いで、ミニ生垣バリカンとしても活用したい場合、本品と 260mm シャープブレード（部品番号：A-51138）をお買い求めいただくことでミニ生垣バリカンとして使用することができます。
（P44「芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更」参照）
- ・ 芝生バリカンブレード 160mm
部品番号：A-51100
- ・ 芝生用 2 ウェイチェンジセット
（ブレードカバー、保管ケース、ベースフレーム）
部品番号：A-51122
用途：ミニ生垣バリカン MUH262D/MUH263D をお使いで、芝生バリカンとしても活用したい場合、本品と芝生バリカンブレード 160mm（部品番号：A-51100）をお買い求めいただくことで芝生バリカンとして使用することができます。
（P50「ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更」参照）
- ・ ロングハンドルアタッチメント（芝生バリカン専用）
部品番号：A-51166
用途：芝生バリカンに本品を取り付けることにより、立ったままの姿勢で刈り込み作業ができます。

⚠ 注意

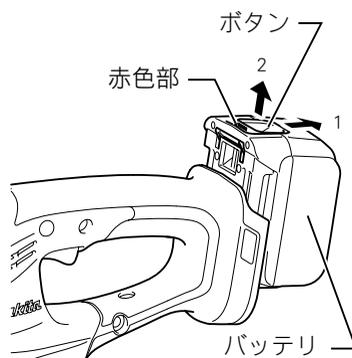
ロングハンドルアタッチメントは芝生バリカン専用です。生垣バリカンを取り付けて作業しないでください。

- ・ チップレシーバ
部品番号：A-51172
用途：ミニ生垣バリカンに本品を取り付けて作業することにより、刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。
（P31「チップレシーバの取り付け・取りはずし方」参照）
- ・ バッテリー BL1430
部品番号：A-42634
- ・ バッテリー BL1830
部品番号：A-47896

共通機能について

バッテリーの取り付け・取りはずし方

- ・ バッテリーを本機から取りはずすときは、
 1. バッテリー正面のボタンを下げながら
 2. スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



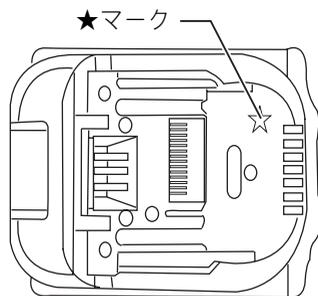
バッテリー保護機能

バッテリー保護機能 (★マーク付きバッテリーを使用する場合)

バッテリー寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能がついています。

本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これはバッテリーの保護機能によるものであり故障ではありません。

- ・ 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。
このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- ・ バッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
このときはバッテリーの使用を中断し、本機よりバッテリーをとりはずし、バッテリーを冷ますかまたは、充電してください。
- ・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
このときは本機よりバッテリーをとりはずし、バッテリーを充電してください。



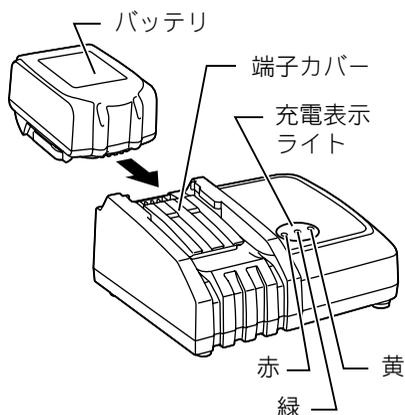
共通機能について

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

バッテリーの充電方法

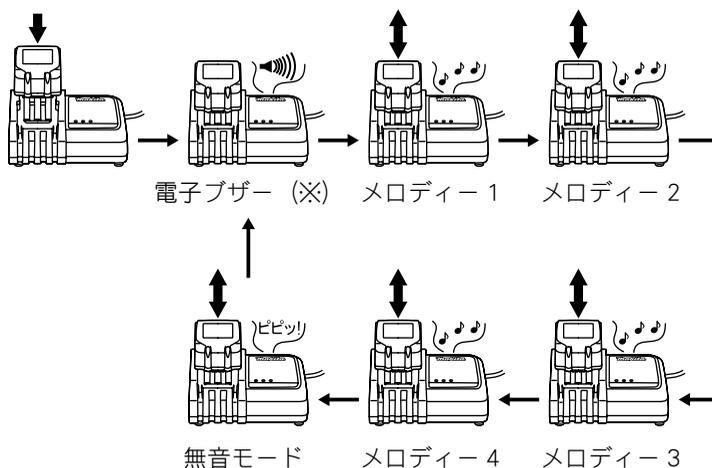
1. 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリー挿入に伴い開閉します。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。そのままバッテリーを挿入しておけば、バッテリーを冷却します。充電時間は周囲温度 (10℃～40℃) やバッテリーの状態 (新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど) により変動します。
4. 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリーの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約 1 時間です。
5. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



共通機能について

充電完了メロディーの切り替え方法

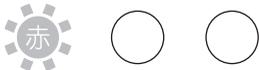
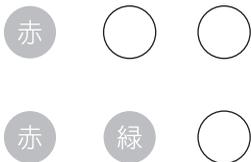
1. バッテリーを充電器に差し込むと、現在設定（※）されている充電完了メロディーの確認音が短時間流れます。
2. このとき、約 5 秒以内にバッテリーを差し直すと充電完了メロディーの確認音が変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリーを差し直すたびに充電完了メロディーの確認音が順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーの確認音が流れましたら、バッテリーを挿入したままにすることで充電を開始します。「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリー挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
設定した充電完了メロディーは充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。



※ 出荷時は電子ブザーに設定されています。

共通機能について

充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
	<p>充電前「緑 1 個」点滅 電源に差し込んだ状態です。</p>
	<p>冷却中「赤 1 個」点滅 バッテリーが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。</p>
	<p>充電中「赤 1 個」点灯 バッテリー容量約0～80%を示します。</p> <p>充電中「赤 1 個・緑 1 個」点灯 バッテリー容量約80～100%を示します。</p>
	<p>充電完了「緑 1 個」点灯 電子ブザー またはメロディー</p>
	<p>充電不可「赤・緑 1 個」交互点滅 電子ブザー バッテリー寿命またはゴミづまりで充電できません。</p>
	<p>オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリー寿命低下防止のため充電時間が長くなります。</p>
	<p>冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。</p>

注

- ・ DC18RC はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを冷却してから充電を開始します。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合は、充電時間が長くなる場合があります。
- ・ オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態に応じて変動します。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちください。
 - × 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
 - × バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
 - × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1 時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変らない）。

冷却システムについて

- ・ バッテリーの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- ・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリーのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなる場合があります。このようなときは、充電器、バッテリーの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- ・ 充電器、バッテリーの風穴をふさがないでください。
- ・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

共通機能について

オートメンテナンス機能について

- ・ オートメンテナンス機能は、バッテリーの使用状態に応じて自動的にバッテリーを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
- ・ 下記 1～4 の状態となった場合、特にバッテリー寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなる場合があります。
 - 1 高温充電の繰り返し
 - 2 低温充電の繰り返し
 - 3 満充電バッテリーの再充電の繰り返し
 - 4 過放電の繰り返し(過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です)

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは、充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



Li-ion

リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光の当たる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

共通機能について

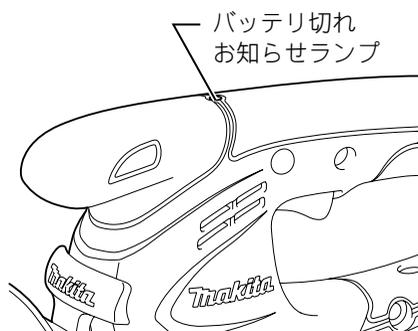
バッテリー切れお知らせランプについて

⚠ 警告

シャープレードに異物がかみ込んだときはスイッチを切り、本機よりバッテリーを取りはずした後、異物を取り除いてください。

- ・ 不意な動作によるけがの原因になります。

本機を運転すると、赤ランプの点灯、点滅によりバッテリーの残容量を確認できます。また、作業中の過負荷によりシャープレードが止まってしまった場合も赤ランプが点灯します。



バッテリー切れお知らせランプの状態と対応

バッテリー切れお知らせランプ	状態	対応
赤点滅	バッテリー残容量少	早めにバッテリーを充電してください
赤点灯※ 1	バッテリー残容量低下によりモータ停止	バッテリーを充電してください
赤点灯※ 1	過負荷によりモータ停止	スイッチを OFF にしてください

※ 1 バッテリー切れお知らせランプ赤点灯のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。

共通機能について

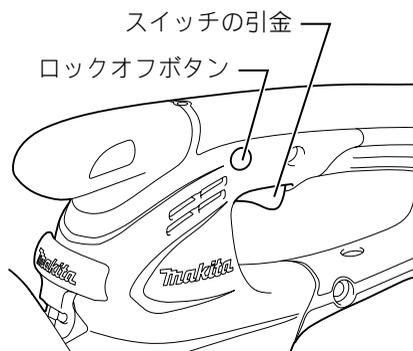
スイッチの操作

⚠ 警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に動き出し、事故の原因になります。

- ・ スイッチはロックオフボタンを押した状態で引金を引くと入り、離すと切れます。ロックオフボタンは、左右、どちらの方向からでも押すことができます。
- ・ スイッチの引金を離すと自動的にロックオフボタンが戻り、スイッチが入らない状態になります。



使い方

● MUM166D/MUM168D（充電式芝生バリカン）の場合 ブレードカバーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ブレードカバーの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

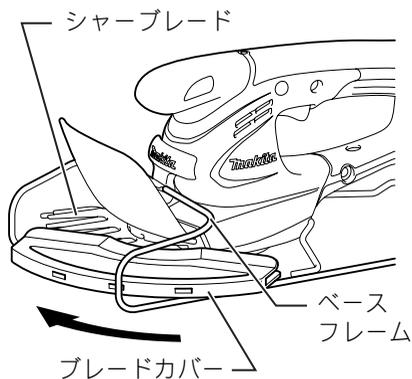
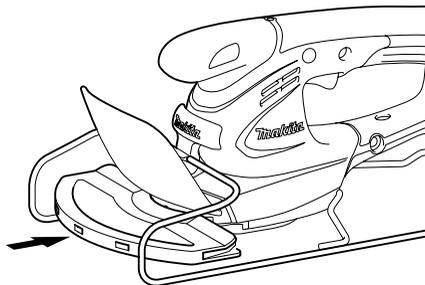
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

ブレードカバーの取り付け・取りはずしの際は、シャープブレードに触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

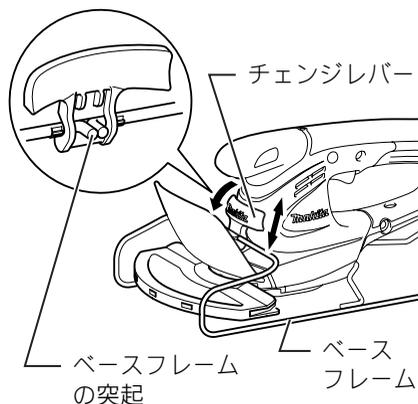
- ・ ベースフレームが付いた状態での取り付け方は、図のように本機の横からブレードカバーをシャープブレードが完全にかくれるまでスライドさせた後、軽く本機側へ押し込んでください。
- ・ 取りはずし方は、取り付け方の逆の要領で行ってください。



使い方

刈り込み高さ調整

- ・ チェンジレバーの固定位置により、刈り込み高さを3段階（10、20、30mm）に調整できます。
- ・ ベースフレームのチェンジレバーを倒しながら、本機に沿って上下に動かし、ベースフレームの突起部が固定穴にはまる位置でチェンジレバーをもどしてください。



ベースフレームの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

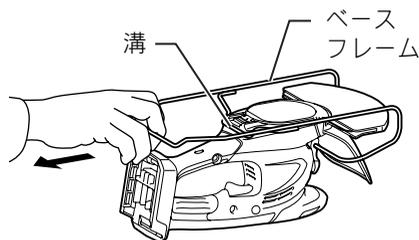
- ベースフレームの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

- ベースフレームの取り付け・取りはずしの際は、ブレードカバーを取り付けた状態で行ってください。また本機とベースフレームの間で指をはさまれないようにしてください。
- ・ けがの原因になります。

取りはずし方

- ・ 刈り込み高さを30mmの位置に合わせ、本機を裏返してベースフレームの下端を引っ張り、溝からはずしてください。



使い方

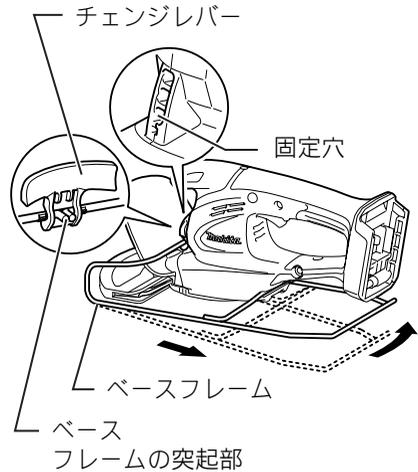
取り付け方

⚠ 注意

ベースフレームを溝にはめた後にチェンジレバーを無理に取り付けしないでください。

・ 本機の損傷やけがの原因になります。

- ・ チェンジレバー近辺のベースフレームの突起部を固定穴（刈り込み高さ30mmの位置）に差し込んだ状態で、ベースフレームの下側を引っ張りながら溝にはめてください。



使い方

刈り込み方法

⚠ 警告

シャープレードの前方に手を出さないでください。

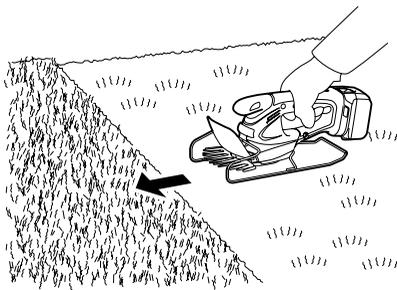
- ・ けがの恐れがあります。

⚠ 注意

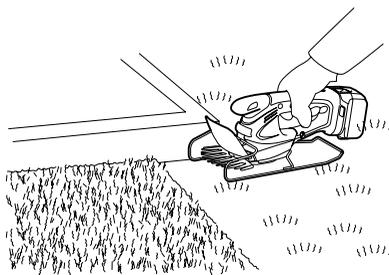
炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をされる場合には暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

芝生の刈り込み

- ・ 刈り込み高さを調整後、スイッチを入れ、本機を芝生の上に置き、すべらせるようにして前進させてください。
- ・ ベースフレームの高さを調整することにより刈り込み高さを変えることができます。



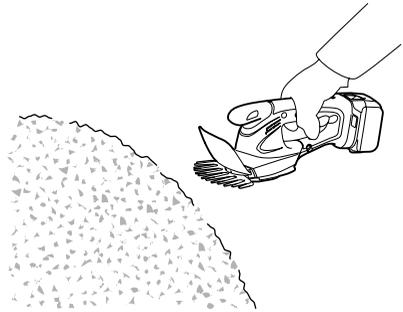
- ・ 縁石や塀、立ち木の周囲の刈り込みをするときはベースフレームを縁石等に沿わせて刈り込んでください。



使い方

庭木の刈り込み

- ・ 植木や植込みの新芽や葉の刈り込みをする時は、ベースフレームを本機から取りはずし、少しずつ刈り込んでください。
- ・ 太い枝はあらかじめせん定バサミなどで刈り込み高さまで切っておいてください。



注

- ・ モータがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。モータ焼けの原因になります。
- ・ 太い枝は切断しないでください。モータが停止し、故障の原因になります。
- ・ シャープブレードに土が付くと切れ味が悪くなります。シャープブレードが地面に触れないようにしてご使用ください。
- ・ 濡れた芝生・植木などの刈り込みはしないでください。故障の原因になります。

使い方

● MUH262D/MUH263D（充電式ミニ生垣バリカン）の場合 チップレシーバの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

チップレシーバの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

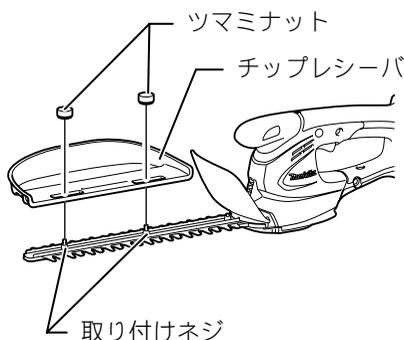
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

チップレシーバの取り付け・取りはずしの際は、シャープレードに触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

- ・ チップレシーバは刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。本機の左右どちらでも取り付けすることができます。
- ・ 取り付けは、チップレシーバの取り付け穴をシャープレードの取り付けネジ2本に合わせ、ツマミナットで締め付けて固定します。
- ・ 取りはずし方は、ツマミナット（2個）をゆるめて、チップレシーバを取りはずします。



使い方

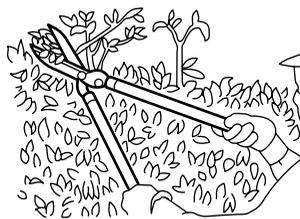
刈り込み方法

⚠ 警告

金属製のフェンスなど硬いものをかみ込むと、刃が損傷したり本機が故障しますから十分注意してください。また、シャープブレードを地面に接触させないでください。

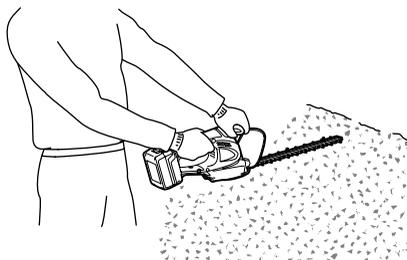
・ 本機に反発力が生じ、けがの原因になります。

- ・ 太さ ϕ 10mm 以上の太い枝は、あらかじめハサミで刈り込み高さまで切っておいてください。

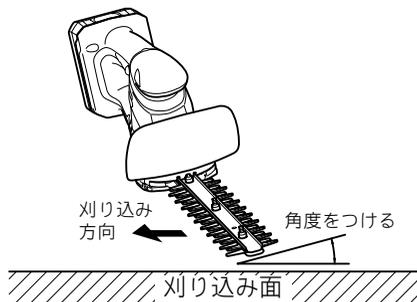
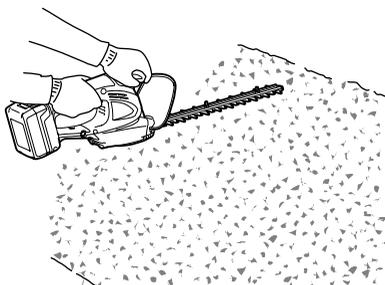


注

- ・ 枯れた樹木など硬いものを切ると本機が損傷する原因になります。
- ・ 芝生や雑草などを刈り込まないでください。刈刃に芝生や雑草がかみ込むことがあります。
- ・ 本機は、両手でしっかり保持し体の前方で使用してください。

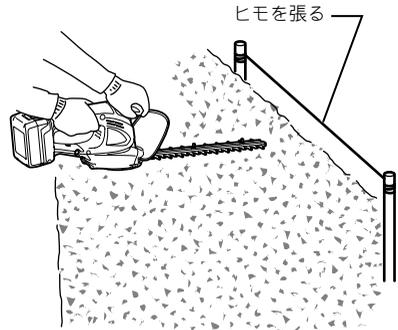


- ・ 刃は刈り込む方向に傾け、ゆっくりと1mを3～4秒くらいかけて刈るのが基本です。

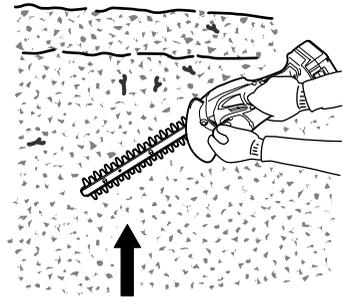


使い方

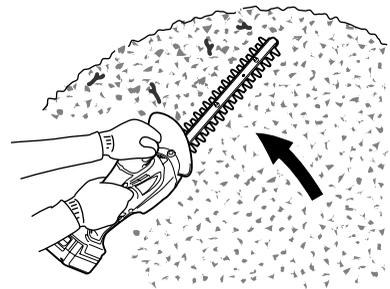
- ・ 生垣の上端をそろえるには、ヒモを張ってそれを目安に刈るときれいに仕上がります。



- ・ 生垣の側面をそろえる場合は、下から上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。

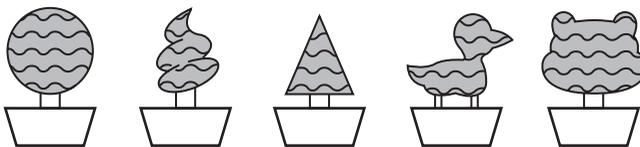


- ・ ツゲやツツジの玉造りをする場合は、根元の方から玉の頂上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



トピアリーについて

- ・ トピアリーとは常緑樹を刈り込んで好きな形に作り上げたものです。
(例)



- ・ トピアリーを作る前に先端芽をせん定すると、枝葉の密度が高くなり、よりきれいなトピアリーを作ることが出来ます。

シャープブレードの交換方法

⚠ 警告

シャープブレードの交換の際は必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

⚠ 注意

シャープブレード取り替えの際には必ず手袋およびブレードカバーをつけ、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

注

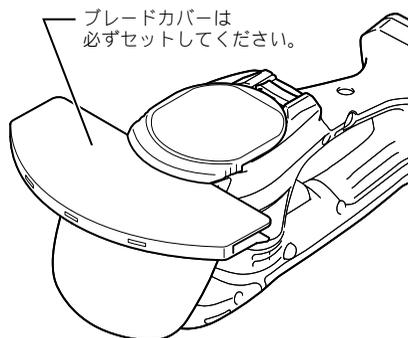
- ・ ギヤやクランクに付いているグリスは拭き取らないでください。故障の原因になります。

シャープレードの交換方法

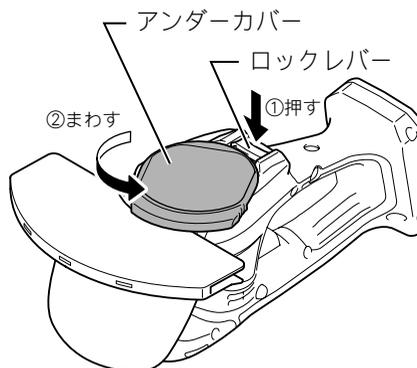
①取りはずし方

①ー 1) 芝生バリカン用シャープレードの取りはずし方

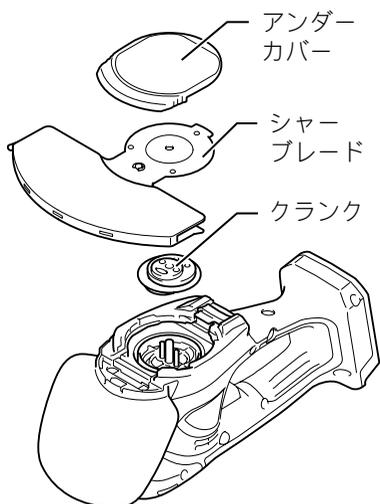
- ・ ベースフレームを取りはずしてから本機を裏返します。(ベースフレームの取りはずし方はP27 参照)



- ・ ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②



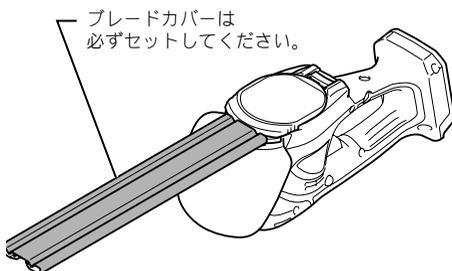
- ・ アンダーカバー、シャープレード、クランクの順に取りはずします。



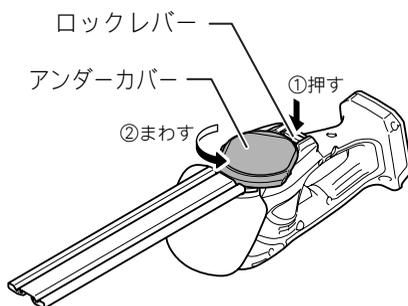
シャープブレードの交換方法

①-2) 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方

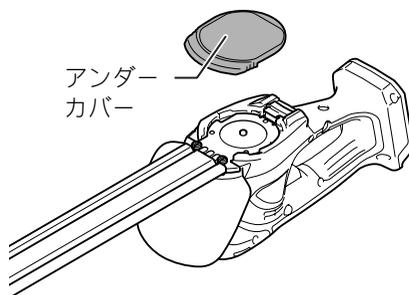
- ・ 本機を裏返します。



- ・ ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの \square 印とロックレバーの Δ 印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②

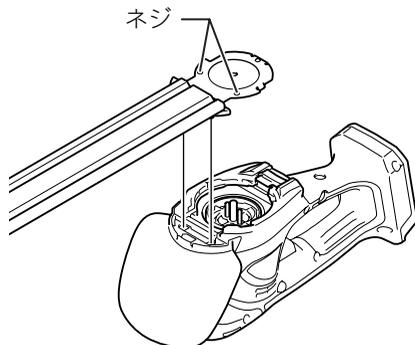


- ・ アンダーカバーを取りはずします。



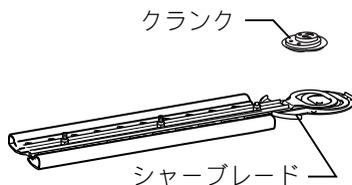
シャープレードの交換方法

- ・ ネジ(2箇所)を⊖ドライバ等でゆるめ、シャープレードをはずします。



注

- ・ ネジはシャープレードからはずさないでください。ゆるめた状態でシャープレードを取りはずすことができます。
- ・ シャープレードからクランクをはずします。



注

- ・ クランクは本機に残っている場合があります。

シャープレードの交換方法

②取り付け方

②- 1) 芝生バリカン用シャープレードの取り付け方

- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープレードを準備します。



クランク

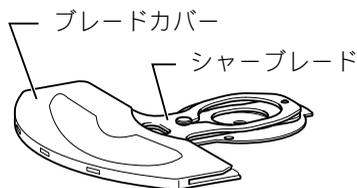


アンダーカバー

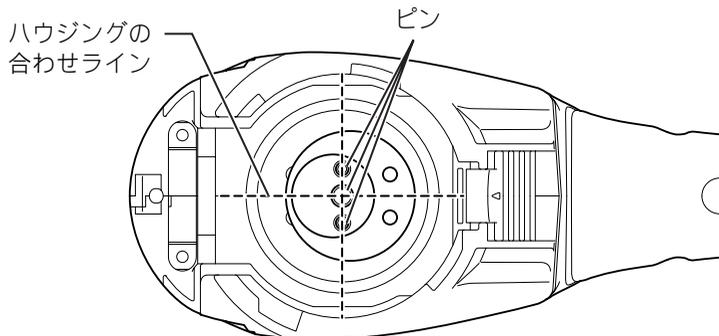


シャープレード

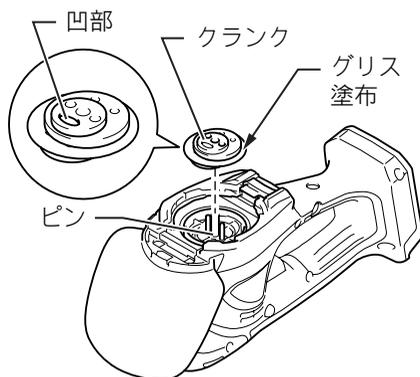
- ・ 取り替え作業中にシャープレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープレードに付け替えます。



- ・ ハウジングの合わせラインに対して直角になるように、3本のピンを揃えます。

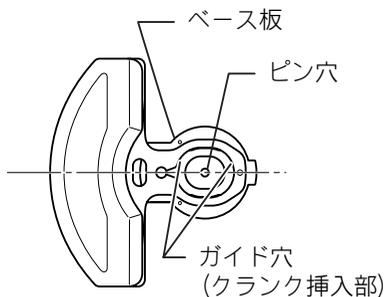


- ・ **ピンにクランクの凹部を上にはめます。**このとき、別販売品のシャープレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。

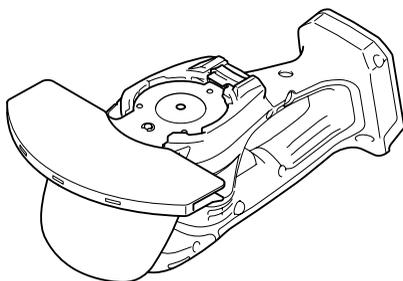


シャープレードの交換方法

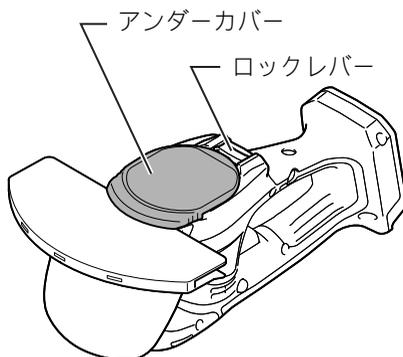
- ・ シャープレードは上下2つのガイド穴(クランク挿入部)の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープレードを動かして合わせます。



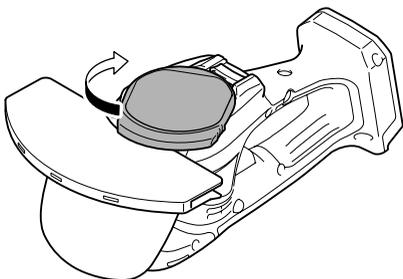
- ・ シャープレードを裏返し、本機のピンとシャープレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板まで確実に納まっていることを確認してください。



- ・ アンダーカバーのⒺ印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。

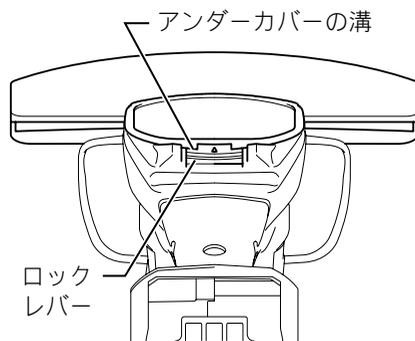


- ・ アンダーカバーを押し付けながらⒺ印とロックレバーの△印が合うまで(ロックが確実にかかるまで)アンダーカバーを時計回りにまわします。



シャープレードの交換方法

- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。
- ・ ベースフレームを取り付けます。
- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。



注

- ・ シャープレードが正常に動かない場合は、シャープレードとクランクの組み合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

②- 2) 生垣バリカン用シャープレードの取り付け方

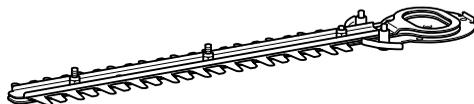
- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープレードを準備します。



クランク

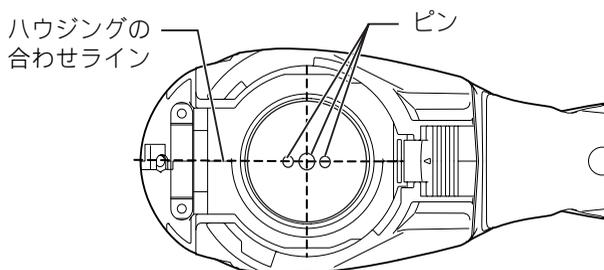


アンダーカバー



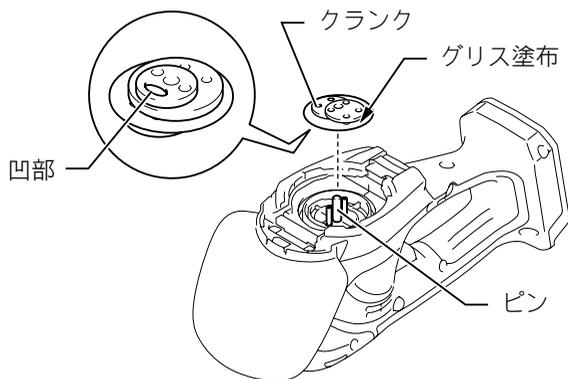
シャープレード

- ・ハウジングの合わせラインに対して平行になるように、3本のピンを揃えます。

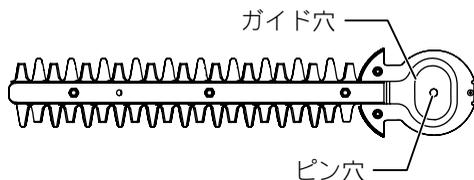


シャープブレードの交換方法

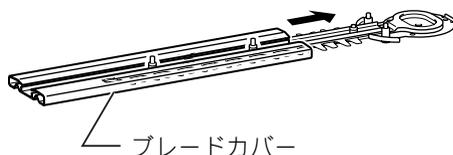
- ・ ピンにクランクの凹部のある方を下にしてはめます。このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。



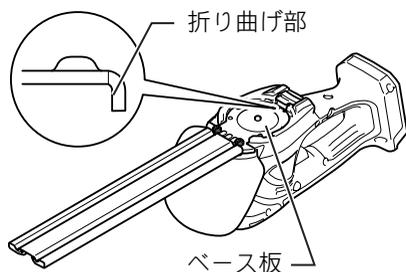
- ・ シャープブレードは上下2つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。

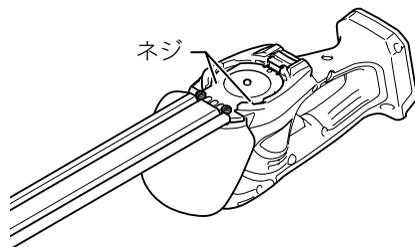


- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板の折り曲げ部分を本機の溝にはめ、ベース板が確実におさまっていることを確認してください。



シャープレードの交換方法

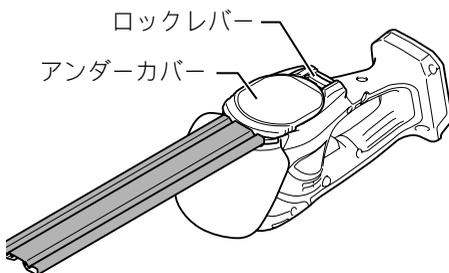
- ・ ネジ（2箇所）を⊖ドライバ等でしっかり締めます。



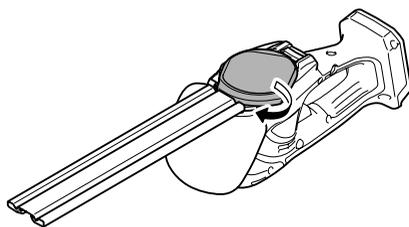
注

- ・ ネジが簡単にゆるまないようにしっかり締め付けてください。

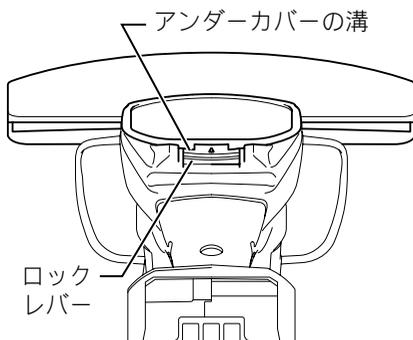
アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。



- ・ アンダーカバーを押し付けながら印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。



- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。



シャープブレードの交換方法

⚠ 注意

アンダーカバーが取り付けしていない状態で作業しないでください。

- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

注

- ・ シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

別販売品の使い方

芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更

- ・ 芝生バリカン MUM166D/MUM168D は、別販売品の 260mm シャープブレードと生垣用 2 ウェイチェンジセットをお買い求めいただくことでミニ生垣バリカンとして使用することができます。
- ・ 260mm シャープブレードと生垣用 2 ウェイチェンジセット (ブレードカバー、保管ケース) を用意します。

260mm シャープブレード



生垣用 2 ウェイチェンジセット

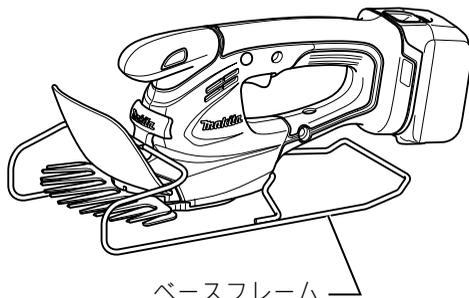


ブレードカバー

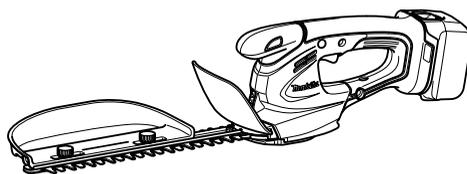


保管ケース

- ・ 芝生バリカン MUM166D/MUM168D のベースフレームを取りはずしてから、芝生バリカン用シャープブレードを生垣バリカン用 260mm シャープブレードに付け替えます。



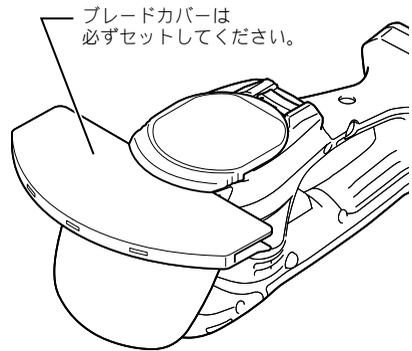
ベースフレーム



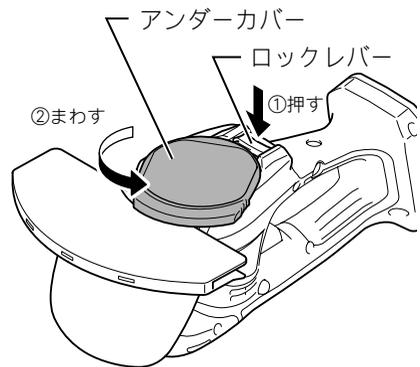
別販売品の使い方

芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方

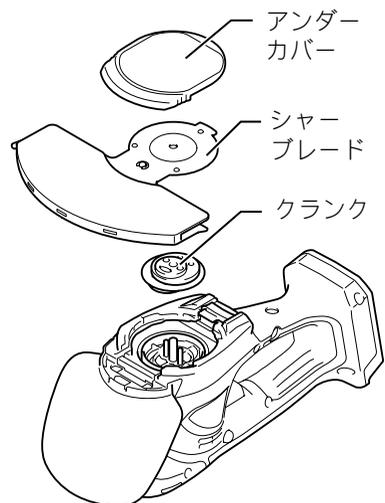
- ベースフレームを取りはずしてから本機を裏返します。(ベースフレームの取りはずし方はP27参照)



- ロックレバーを押しながら①、アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②



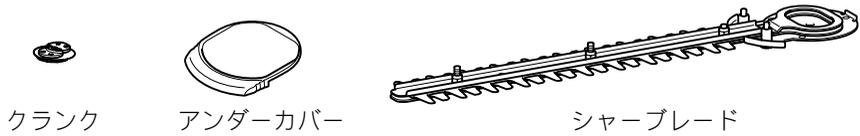
- アンダーカバー、シャープブレード、クランクの順に取りはずします。



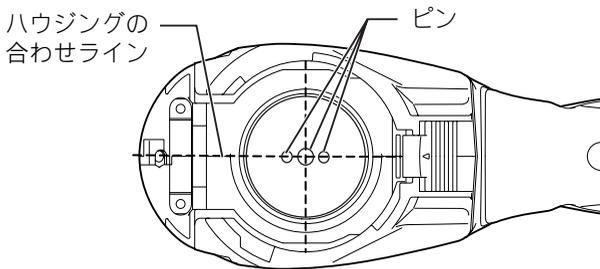
別販売品の使い方

生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方

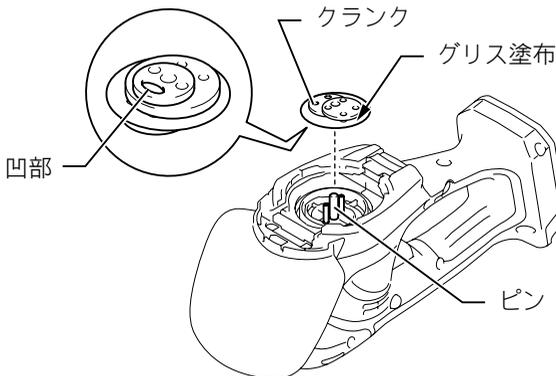
- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



- ・ ハウジングの合わせラインに対して平行になるように、3本のピンを揃えます。

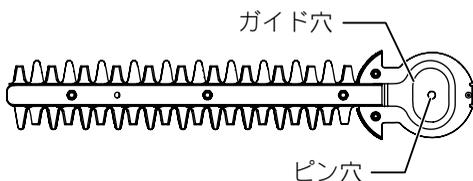


- ・ **ピンにクランクの凹部のある方を下にしてはめます。**このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。

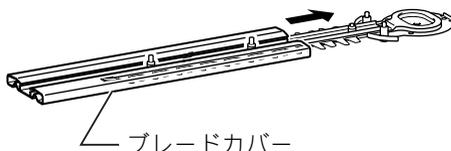


別販売品の使い方

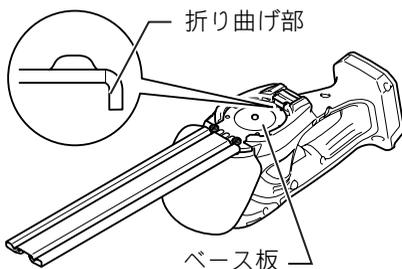
- ・ シャープブレードは上下2つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



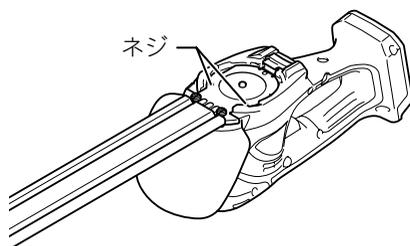
- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。



- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板の折り曲げ部分を本機の溝にはめ、ベース板が確実におさまっていることを確認してください。



- ・ ネジ（2箇所）を⊖ドライバ等でしっかり締めめます。

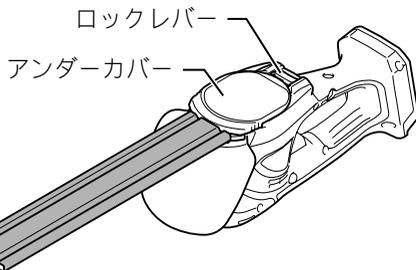


注

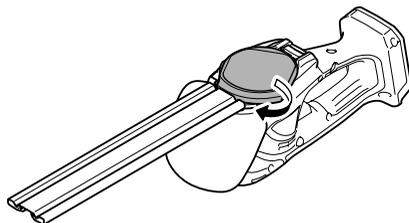
- ・ ネジが簡単にゆるまないようにしっかり締め付けてください。

別販売品の使い方

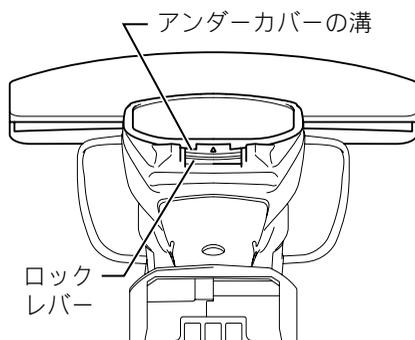
アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。



- ・ アンダーカバーを押し付けながら印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。



- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。



⚠ 注意

アンダーカバーが取り付けしていない状態で作業しないでください。

- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

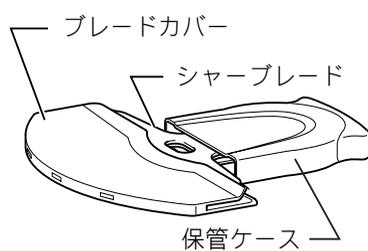
注

- ・ シャープレードが正常に動かない場合は、シャープレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

別販売品の使い方

保管

- ・ 取りはずした芝生バリカン用シャープブレードは保管ケースを取り付け保管してください。



別販売品の使い方

ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更

- ・ ミニ生垣バリカン MUH262D/MUH263D は、芝生バリカンブレード 160mm と芝生用 2 ウェイチェンジセットをお買い求めいただくことで芝生バリカンとして使用することができます。
- ・ 芝生バリカンブレード 160mm と芝生用 2 ウェイチェンジセット（ブレードカバー、保管ケース、ベースフレーム）を用意します。

芝生バリカン
ブレード 160mm



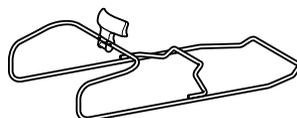
芝生用 2 ウェイチェンジセット



ブレードカバー

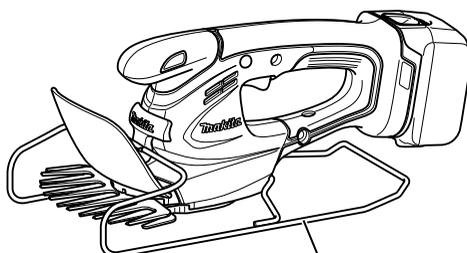
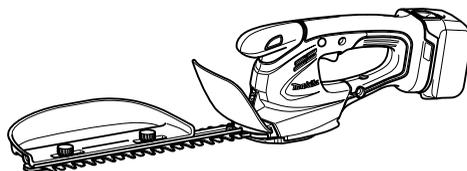


保管ケース



ベースフレーム

- ・ 生垣バリカン用シャープブレードを芝生バリカンブレード 160mm に付け替えます。

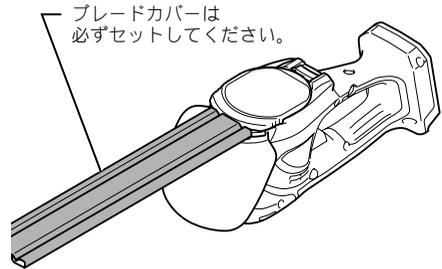


ベースフレーム

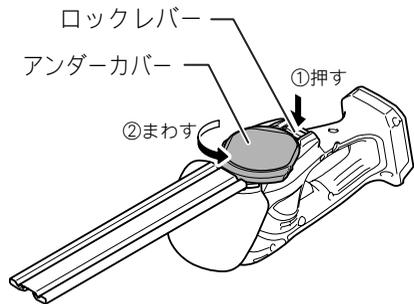
別販売品の使い方

生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方

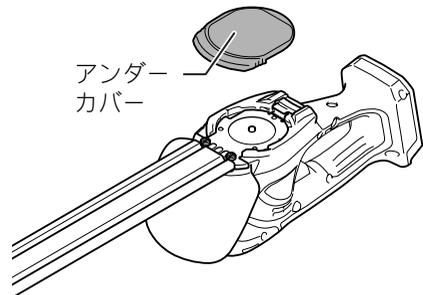
- ・ 本機を裏返します。



- ・ ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの \square 印とロックレバーの Δ 印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②

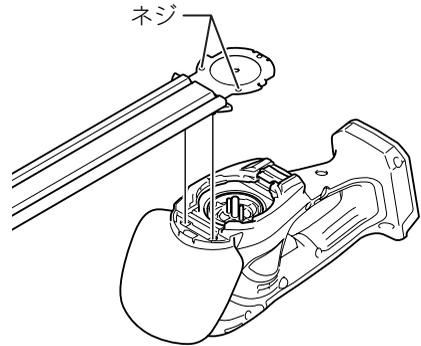


- ・ アンダーカバーを取りはずします。



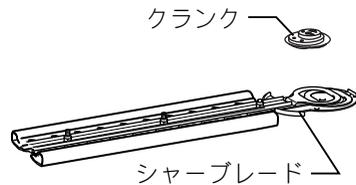
別販売品の使い方

- ・ ネジ(2箇所)を⊖ドライバー等でゆるめ、シャープブレードをはずします。



注

- ・ ネジはシャープブレードからはずさないでください。ゆるめた状態でシャープブレードを取りはずすことができます。
- ・ シャープブレードからクランクをはずします。



注

- ・ クランクは本機に残っている場合があります。

別販売品の使い方

芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方

- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



クランク

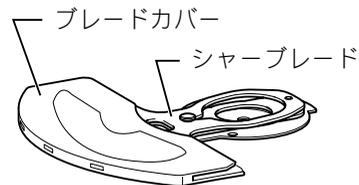


アンダーカバー

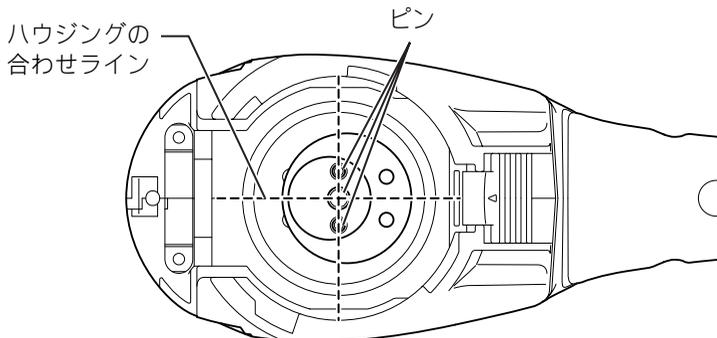


シャープブレード

- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。

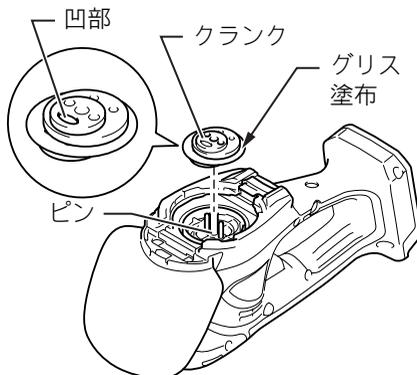


- ・ ハウジングの合わせラインに対して直角になるように、3本のピンを揃えます。

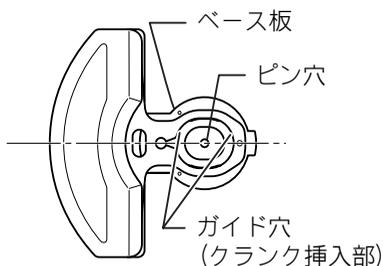


別販売品の使い方

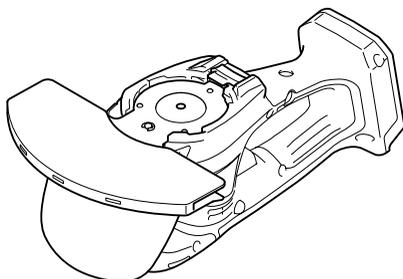
- ・ピンにクランクの凹部を上にしてはめます。このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。



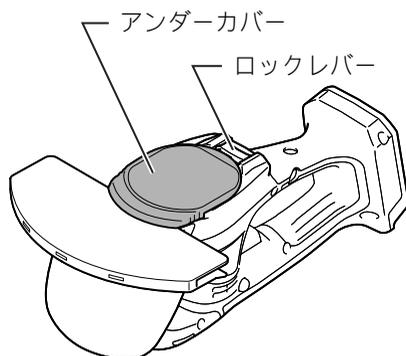
- ・シャープブレードは上下2つのガイド穴(クランク挿入部)の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



- ・シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板まで確実に納まっていることを確認してください。

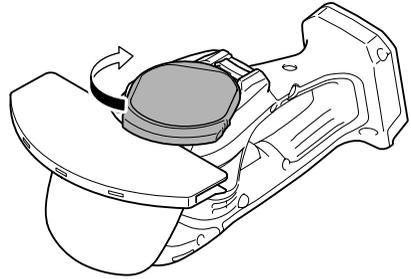


- ・アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。

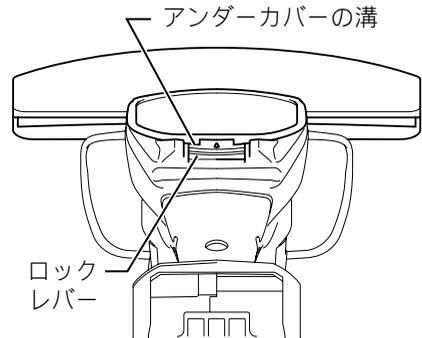


別販売品の使い方

- ・ アンダーカバーを押し付けながら Ⓜ印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。



- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。
- ・ ベースフレームを取り付けます。（P27「ベースフレームの取り付け・取りはずし方」を参照）
- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。



注

シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

保管

- ・ 取りはずした生垣バリカン用シャープブレードは保管ケースを取り付け保管してください。



⚠ 注意

- 点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。
- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本機のお手入れ

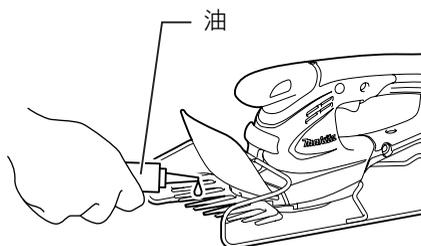
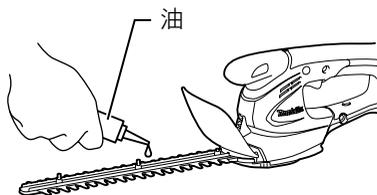
- ・ 乾いた布や石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

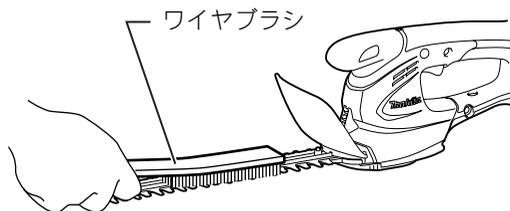
シャープレードのお手入れ

- ・ 作業前と作業中の1時間に1回程度はシャープレードに注油（機械油やスプレー式の潤滑油）をしてください。



保守・点検について

- 作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭きとってから機械油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。

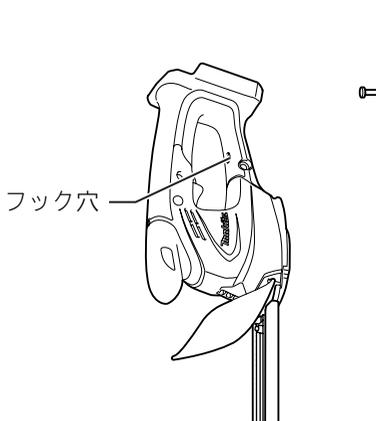


注

- ブレードは水洗いしないでください。サビや故障の原因になります。

保管

- 本機の底面にあるフック穴を壁面のくぎやネジにひっかければ便利です。
- シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに大切に保管してください。
- 雨や水のかからない場所で保管してください。



修理の際は

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

882596B1

IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)